

お客様各位

FusionPlace 1.5 リリースのご案内

2011年4月4日

有限会社ウォーターマーク・アプリケーションズ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本日、FusionPlace の新バージョン「1.5」をリリース致しましたことをご知らせ申し上げます。

記

1. ご提供方法

弊社 Web サイトの「ダウンロード」ページからソフトウェアをダウンロード頂けます。試用許諾条件・使用許諾条件とも、旧バージョンから変更ありません。

2. インストール方法

インストール手続き自体は旧バージョン(1.4)と変わりませんが、インストールの前に、旧バージョンでお使いのデータベースをバックアップするとともに旧版のソフトウェアをアンインストールして頂く必要があります。詳細は、インストーラに同梱されている 1.5 版のユーザマニュアル(fusionplace-usermanual.chm)の以下の項目をご参照下さい：

「FusionPlace をセットアップする」

> 「02. セットアップ手続き」

> 「04. FusionPlace をバージョンアップする際の手続き」

また、インストール後、ユーザが FusionPlace にログインする最初のタイミングで、データベースが 1.5 用のレイアウトに移行されます。移行処理は完全に自動的に行われますので、ユーザが手を煩わせる必要はありませんが、以下の三点にご留意下さい。

(ア) データベースに含まれるデータ量が大きい場合、移行処理に数分かかることがあります。

(イ) 1.5 向けに移行されたデータベースファイル群をもとに戻すことはできません。

(ウ) 移行によってデータベースファイルの構成が変更され、移行時およびその後の運用時において、データベースフォルダ中に多数のフォルダとファイルが作成されることがあります。これらはデータベースの一部ですので、誤って削除しないで下さい。詳しくはインストーラに同梱されている change-log.txt の冒頭の記述をご覧ください。

3. 変更内容

当バージョンでの、主な機能追加・変更点は以下の通りです。

(ア) アプリケーション単位の設計・管理権限

従来のバージョンでは、設計者・管理者はすべてのアプリケーションに対して設計・管理権限を与えられ、これをアプリケーション単位に制限することができませんでした。1.5 では、ユーザに対して、指定したアプリケーションに限定して、設計・管理権限を付与できるようにしました。詳しくはユーザマニュアルの以下の項目をご覧ください。

FusionPlace のしくみ

> ユーザアカウントとライセンス

> ユーザアカウントと権限

における「付加的権限」の項

(イ) リクエストでのデータインポート時のデータベース増大量の縮小

従来のバージョンでは、リクエストあるいは Web-API を用いてデータをインポートすると、実際にデータが変更されているかどうかに関わりなく、インポートされたデータがすべてデータベースに保存されました。このため、ほとんど同じデータを複数回繰り返してデータベースに取り込むとデータベースサイズがその都度著しく増大していました。1.5 では、変更データのみデータベースに保存するようにしましたので、データベースサイズの増大を抑制できます。本件による、ユーザ運用への影響はありません。

(ウ) 元帳データ保持方法の変更

1.5 では、元帳データをデータベース上でより効率的に保持する方式を採用し、データベースサイズの圧縮を図りました。この対処の帰結としてデータベー

スフォルダの下の、db¥fusionplace.lobs.db フォルダ配下に多数のファイルが作成されることがあります。これらは必要なデータを保持していますので削除しないでください。本件による、ユーザ運用への影響はありません。

以上に加えて、いくつか、不具合事項への対処を行っております。詳細はインストーラに同梱されている change-log.txt に記述しておりますのでご覧ください。

以上